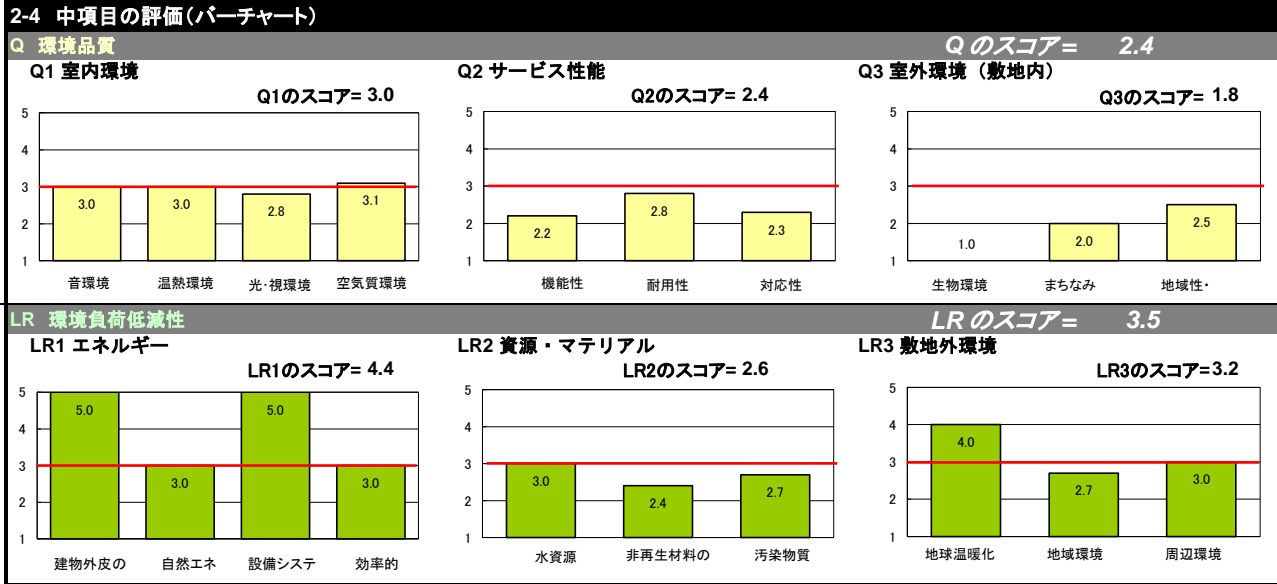
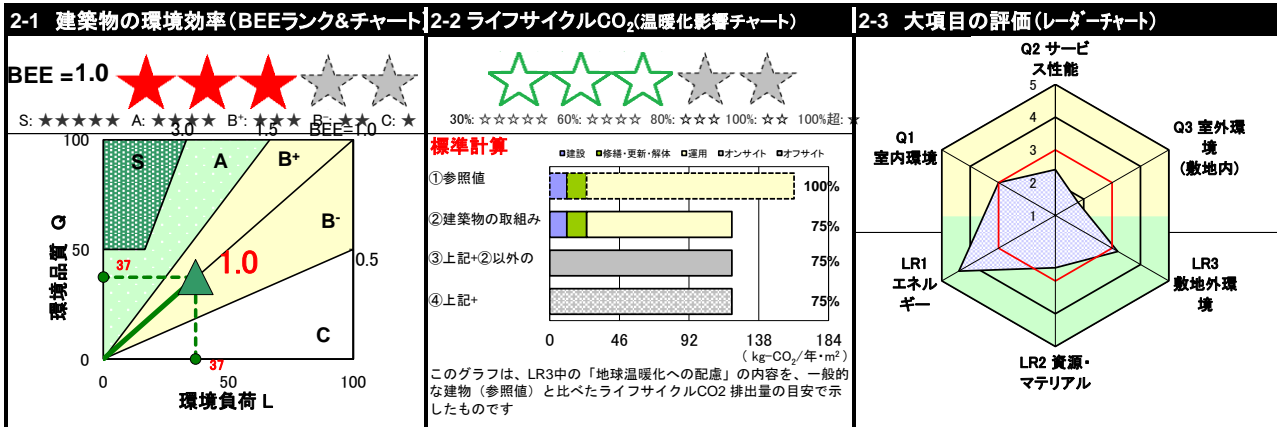


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)鎌倉ホテル計画新築工事	階数	地上4F
建設地	鎌倉市御成町747番1,747番2,748番1,748番7	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域、準防火地域	平均居住人員	219人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	飲食店、ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年8月 予定	評価の実施日	2020年4月2日
敷地面積	1,262 m ²	作成者	積水ハウス(株)横浜シーマン支店
建築面積	792 m ²	確認日	2020年4月2日
延床面積	2,508 m ²	確認者	積水ハウス(株)横浜シーマン支店



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
鎌倉駅から徒歩5分の商業地域に主用途(飲食店用途も含む)を計画した。	0	
Q1 室内環境 自然換気有効開口面積が居室床面積の1/10以上	Q2 サービス性能 宿泊部:天井高さ=2.5m以上としている。	Q3 室外環境(敷地内) 0
LR1 エネルギー BPIm0.71、BEIm0.70、LED照明設備を導入。	LR2 資源・マテリアル 0	LR3 敷地外環境 LCCO2排出率75%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される